

記者発表（資料配布）		本紙を含めA4：2枚	
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
令和6年9月11日（水） 午前10時00分	教育課 学校給食センター	0790-78-8100	

佐用高校生が大切に育てた卵『さよたま』を 学校給食で提供します

佐用高校農業科学科では約1,000羽の鶏を高校生が大切に育てており、その鶏が産んだ卵『さよたま』を地域住民の方を中心に販売してきました。そんな地域から愛される卵をこの度、佐用町と高校が取り組んでいる「地域と高校の協働による輝く人づくり支援事業」の中で学校給食センターと連携し、町内のすべての小・中学校、幼稚園の給食として提供します。

記

1. 『さよたま』の特徴

市販のたまごと比べて黄身の色が濃く、ビタミンEが約10倍含まれている。

2. 学校給食で『さよたま』を使った献立を実施する経緯・目的

- ・町内の子どもたちに、佐用高校生が安全で美味しさにこだわった卵を是非食べてほしいとの思いから実施。
- ・佐用高校生と栄養教諭が、幼稚園児・小・中学生に命ある鶏から生まれた卵『さよたま』の魅力等を伝え、食育につなげる。
- ・町内の幼稚園児・小・中学生に地元高校生の取組を知ってもらうことで、町内唯一の高校である佐用高校の魅力を発信する機会とする。

3. 実施日

- ①9月17日（火）：献立『親子汁』、麦ご飯、ちくわの二色揚げ、ごぼうサラダ
- ②9月30日（月）：献立『巣ごもり卵』、麦ご飯、豚じゃが煮、わかめと春雨の酢の物
※『 』は、佐用高校の「さよたま」を使用

4. 実施校

- ①9月17日（火） 町内小学校4校・佐用中学校、幼稚園1園（給食実施数 約800食）
- ②9月30日（月） 町内中学校4校・幼稚園1園（給食実施数 約400食）

5. 取材先

佐用町立佐用中学校 校長 大森 一繁

〒679-5306 兵庫県佐用郡佐用町本位田乙 104-5 TEL 0790-82-2102

6. 当日のスケジュール

8:40~12:10 1時間目~4時間目授業

12:10~13:00 給食(50分) ※ランチルームにて全学年で給食を実施

①配膳(10分)

②佐用高校生徒及び佐用町学校給食センター栄養教諭による説明(5分)

③卵の生産及び巣ごもり卵の調理に関する動画を視聴(10分)

④給食(20分) ※全校生で「いただきます」で開始

⑤片付け(5分) ※全校生で「ご馳走様でした」で終了

13:00~13:25 昼休み

13:25~ 5時間目授業

※当日か後日、今回の給食に関するアンケートを実施

※全校生124名、教職員18名

7. 取材に関して

①取材に関する流れ等の打合せをさせていただきたいので、撮影当日11:30に佐用中学校に御来校ください。(校長室にて)

②給食後、中学校校長、佐用高校生徒及び佐用町学校給食センター栄養教諭への取材は可能です。

③当日、試食もできますので、希望される場合は、9月26日(木)午前11時までに人数を学校給食センター(Tel.0790-78-8100 担当:高橋)へご連絡ください。(1食280円)

8. お問い合わせ [佐用町企画防災課] 担当:久門田啓矢(Tel.0790-82-0664)

[兵庫県立佐用高等学校] 教頭 上杉祝久(Tel.0790-82-2434)

